

Smart at reception (受付システム)

管理画面オプションマニュアル kintone 連携

2023 年 11 月 01 日 第 1.0 版作成

2023 年 11 月 06 日 第 1.1 版作成

改訂履歴

版数	改訂内容	改訂日
1.0	新規作成	2023/11/01
1.1	アプリテンプレートの変更	2023/11/06

目次

内容

改訂履歴.....	2
目次	3
1. オプション概要.....	4
2. kintone プラグインの追加.....	4
3. kintone アプリの作成.....	5
受付場所マスタ	5
ユーザマスタ	6
予約アプリ	7
4. Smart at reception の設定	8
5. 予約アプリから予約を作成する.....	9
6. kintone アプリで受付／退出処理を行う	10
7. Smart at reception で受付	10

1. オプション概要

※「kintone 連携」オプションをご契約の場合のみ

※サイボウズ社の kintone を使用します。事前にサイボウズ社とご契約をお願いします。

Smart at reception の予約情報、受付情報を kintone のアプリへ連携することができます。

連携するにあたり、kintone へプラグインの追加と、kintone アプリの作成が必要です。下記 URL よりダウンロードします。

kintone プラグイン

https://smartat.jp/plugin-man/apiplugin/download?plugin_id=gklkmpkbopolpdpaihpfeekhdmijdfjk

kintone アプリパック (アプリテンプレート)

<https://smartat.jp/static/reception/Smart-at-reception-for-kintone-%E3%82%A2%E3%83%97%E3%83%AA%E3%83%91%E3%83%83%E3%82%AF.zip>

2. kintone プラグインの追加

kintone ヘルプを参考に、kintone にプラグイン「Smart at reception for kintone」を追加します。ダウンロードした zip ファイルのまま追加します。

参考) kintone ヘルプ (<https://jp.cybozu.help/k/ja/>)

kintone ヘルプ > 管理者ヘルプ > プラグインの管理 > プラグインを追加／削除する (システム管理)

3. kintone アプリの作成

kintone ヘルプを参考に、kintone アプリパック（アプリテンプレート）からアプリを作成します。任意の名称でスペースを作成し、その中にアプリを作成して下さい。ダウンロードした zip ファイルのまま作成します。

参考) kintone ヘルプ (<https://jp.cybozu.help/k/ja/>)

kintone ヘルプ > ユーザーヘルプ > アプリの作成と削除 > ファイルを読み込んでアプリを作成する > テンプレートファイルからアプリを作成する

以下の 4 アプリが作成されます。

- 受付場所マスタ
- ユーザマスタ
- 予約アプリ
- 受付履歴

受付場所マスタ

レコードを追加して、受付場所の登録を行います。

Smart at reception の[受付場所設定]に登録してある値を入力します。

The screenshot shows the 'kintone連携テスト' app interface. The breadcrumb path is 'スペース: kintone連携テスト > アプリ: 受付場所マスタ'. There are 'キャンセル' and '保存' buttons. The form fields are: '受付場所名称' (with a circled 1 and '64文字以下' below it), '受付場所住所' (with a circled 2), and '緯度経度' (with a circled 3).

項目名	説明
① 受付場所名称	Smart at reception の[受付場所設定]の「受付場所名称」を入力します。
② 受付場所住所	Smart at reception の[受付場所設定]の「受付場所住所」を入力します。
③ 緯度経度	Smart at reception の[受付場所設定]の「緯度経度」を入力します。

ユーザマスタ

レコードを追加して、ユーザ情報の登録を行います。

Smart at reception の[ユーザ管理]に登録してある値を入力します。

The screenshot shows a form titled 'kintone連携テスト' with a breadcrumb 'スペース: kintone連携テスト > アプリ: ユーザマスタ'. It contains 12 numbered input fields for user registration. Fields 1-10 are text inputs, field 11 is a dropdown, and field 12 is a text input. Field 6 is pre-filled with a formula-like string.

項目名	説明
① 従業員番号	Smart at reception の[ユーザ管理]の「従業員番号」を入力します。
② 組織コード	Smart at reception の[ユーザ管理]の「所属部署名」頭にある[]内の値を入力します。
③ ユーザアカウント	Smart at reception の[ユーザ管理]の「ユーザアカウント」を入力します。
④ 氏名 (姓)	Smart at reception の[ユーザ管理]の「氏名(姓)」を入力します。
⑤ 氏名 (名)	Smart at reception の[ユーザ管理]の「氏名(名)」を入力します。
⑥ 氏名	入力不可 (氏名 (姓) と氏名 (名) で自動入力)
⑦ かな (姓)	Smart at reception の[ユーザ管理]の「かな (姓)」を入力します。
⑧ かな (名)	Smart at reception の[ユーザ管理]の「かな (名)」を入力します。
⑨ 内線番号	Smart at reception の[ユーザ管理]の「内線番号」を入力します。
⑩ メールアドレス	Smart at reception の[ユーザ管理]の「メールアドレス」を入力します。
⑪ ユーザ権限	次のいずれかの数値を設定します。一般ユーザ：1 企業管理者：2 契約者：3
⑫ 削除フラグ	削除時：1、物理削除時：99 を設定します。 (99 は、ユーザー物理削除オプション契約中のみ使用可能)

予約アプリ

Smart at reception for kintone プラグインが追加されていることを確認し、「プラグインの設定」アイコンをクリックして設定を行います。

参考) kintone ヘルプ (<https://jp.cybozu.help/k/ja/>)

kintone ヘルプ > ユーザーヘルプ > アプリの設定 > プラグインを追加/削除する(アプリの設定)

ポータル > スペース: kintone連携テスト > アプリ: 予約アプリ > アプリの設定 > プラグイン > プラグインの設定

プラグインの設定

Smart at reception for kintone

Smart at reception
バージョン: 1.16.0

プロダクトキー

①

※プロダクトキーをお持ちでない方は、空のまま保存を押してください。
配布されたプロダクトキーは大切に保管してください。

予約アプリAPIトークン: ②

受付履歴APIトークン: ③

receptionドメイン ④

キャンセル 保存

項目名	説明
① プロダクトキー	初回設定保存時に自動生成されます。忘れないように保管してください。わからなくなってしまう場合は、サポートへお問い合わせいただき、ご利用の kintone のサブドメインをお知らせください。
② 予約アプリ API トークン	予約アプリで生成した API トークンの値を入力します。 API トークンは「レコード閲覧」「レコード追加」「レコード編集」を許可されている必要があります。 API トークンの作成方法は、kintone ヘルプを参考にしてください。
③ 受付履歴 API トークン	受付履歴アプリで生成した API トークンの値を入力します。 API トークンは「レコード閲覧」「レコード追加」「レコード編集」を許可されている必要があります。 API トークンの作成方法は、kintone ヘルプを参考にしてください。
④ reception ドメイン	空のままにします。

参考) kintone ヘルプ (<https://jp.cybozu.help/k/ja/>)

kintone ヘルプ > ユーザーヘルプ > アプリの設定 > API トークンを生成する

4. Smart at reception の設定

Smart at reception の管理画面にログインし、会社管理を開きます。

【会社管理】

【kintone連携設定】

kintoneドメイン

予約アプリID 受付履歴アプリID

予約アプリAPIトークン 受付履歴アプリAPIトークン

予約アプリとルックアップ連携しているアプリのAPIトークン (※複数ある場合はカンマ区切りで入力して下さい。)

項目名	説明
① kintone ドメイン	kintone アプリがあるドメインを入力します。
② 予約アプリ ID	予約アプリのアプリ ID を入力します。
③ 受付履歴アプリ ID	受付アプリのアプリ ID を入力します。
④ 予約アプリ API トークン	予約アプリの設定で登録した予約アプリ API トークンの値を入力します。
⑤ 受付履歴アプリ API トークン	予約アプリの設定で登録した受付履歴アプリ API トークンの値を入力します。
⑥ 予約アプリとルックアップ連携しているアプリの API トークン	受付場所マスタとユーザマスタで生成した API トークンの値を入力します。 API トークンは「レコード閲覧」「レコード追加」「レコード編集」を許可されている必要があります。 API トークンの作成方法は、kintone ヘルプを参考にしてください。

参考) kintone ヘルプ (<https://jp.cybozu.help/k/ja/>)

kintone ヘルプ > ユーザーヘルプ > アプリの設定 > API トークンを生成する

5. 予約アプリから予約を作成する

レコードを追加して、来訪予定の内容を入力します。

The screenshot shows the '予約アプリ' (Reservation App) interface in a Kintone workspace. The form contains the following fields and callouts:

- 1**: 来訪予定日時 (Arrival Date/Time) - 2023-11-01 16:58
- 2**: 終了予定日時 (End Date/Time) - 2023-11-01 17:58
- 3**: 受付場所 (Reception Location) - [Empty field]
- 4**: 受付者検索 (Receptionist Search) - [Empty field]
- 5**: 受付者 (Receptionist) - [Selected user]
- 6**: 内線番号 (Internal Line Number) - [Empty field]
- 7**: 場所(オプション) (Location (Optional)) - [Empty field]
- 8**: 来訪予定人数 (Arrival Reservation Count) - 1
- 9**: 来訪者社名 (Visitor Company Name) - [Empty field]
- 10**: 来訪代表者 (Visitor Representative) - [Empty field]
- 11**: 代表者メール (Representative Email) - [Empty field]
- 12**: 同伴者メール (Accompanying Person Email) - [Empty field]
- 13**: 備考 (Remarks) - [Empty text area]
- 14**: 受付番号 (Reception Number) - [Empty field]
- 15**: QRコードリンク (QR Code Link) - [Empty field]

①来訪予定日時

来訪予定の日時です。

②終了予定日時

終了予定の日時です。

③受付場所

取得ボタンを押して、表示されるダイアログから受付場所を選択します。

④受付者検索

取得ボタンを押して、表示されるダイアログで指定した受付者のユーザアカウントが入ります。

⑤受付者

④の受付者の氏名が自動で入ります。

⑥内線番号

④の受付者の内線番号が自動で入ります。

⑦場所 (オプション)

打ち合わせ場所を入力します。

⑧来訪予定人数

来訪者の予定合計人数を入力します。

⑨来訪者社名

来訪者の社名を入力します。

⑩来訪代表者

来訪者の氏名を入力します。

⑪代表者メール

来訪者のメールアドレスを入力します。受付用QRコードなどの宛先になります。

⑫同伴者メール

同伴者が居る場合、同伴者のメールアドレスを入力します。

⑬備考

⑭受付番号

⑮QRコードリンク

最後に登録をクリックすると、来訪予定を作成し、Smart at receptionにも反映されません。



制限事項

- ・予約アプリから予約した場合、来訪予約のメールを送信することができませんので、メールを送信する場合は、Smart at receptionのカレンダーから予約した情報を選択し、メールの送信を行って下さい。

6. kintone アプリで受付／退出処理を行う

予約アプリで「受付」、「退出」ボタンを押した場合、受付履歴アプリのほか、Smart at receptionの予約一覧、受付履歴で確認することができます。

制限事項

- ・Smart at receptionの予約一覧で入力した備考は、予約アプリに反映されません。
- ・Smart at receptionの受付履歴の編集で入力した情報（退出日時など）は、受付履歴アプリに反映されません。
- ・予約アプリで受付した場合、担当者や部署への電話、メール、通知等は行っていません。

7. Smart at reception で受付

受付 iPad で受付した情報は、受付履歴アプリでも確認することができます。

有人受付オプションにより、Smart at receptionの予約一覧から「受付」、「退出」を行った場合も、受付履歴アプリに反映しています。

制限事項

- ・Smart at receptionの予約一覧で入力した備考は、予約アプリに反映されません。
- ・Smart at receptionの受付履歴の編集で入力した情報（退出日時など）は、受付履歴アプリに反映されません。